



産業廃棄物処理計画書

令和3年6月18日

大分県知事 広瀬 勝貞 殿

提出者

住 所 大分県佐伯市常盤南町8番33号

氏 名 谷川建設工業株式会社

代表取締役社長 谷 川 憲 一

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0972-22-2601

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	谷川建設工業株式会社
事業場の所在地	大分県佐伯市常盤南町8番33号
計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	特定建設業
② 事業の規模	元請完成工事高 ￥1,773,691,000-
③ 従業員数	66人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none">・コンクリート殻・アスファルト殻再生利用業者に委託して、再生砕石として再資源化。・その他の廃棄物収集運搬業者及び中間処理業者及び、最終処分場へ運搬・破碎・選別、再利用、埋立処分

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

(昨年度文章まま)平成28年6月7日 産業廃棄物処理業廃止届出書 提出

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度(令和2年度)実績】						
	産業廃棄物の種類	がれき類	陶磁器・ガラスくず	木くず	金属くず	プラスチック類	混合(安定)
	排出量	4358.3t	0.18t	44.05t	1.35t	3.95t	10.79t
② 計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	がれき類	陶磁器・ガラスくず	木くず	金属くず	プラスチック類	混合(安定)
	排出量	4000t	0.2t	50t	1t	3t	10t
	産業廃棄物の種類	混合(管理)	建設汚泥	(生)建設汚泥 (コンスラッジ)			
	排出量	15.03t	43.8t	19.31t			
(これまでに実施した取組) 廃棄物の分別を心がけ、リサイクルを出来るだけ進めて、廃棄物の減量化を進めてきた。							
(今後実施する予定の取組) 廃棄物の分別を心がけ、リサイクルを出来るだけ進めて、廃棄物の減量化を進めていく。							

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 工事で発生する廃棄物に関しては、リサイクル可能な物は分類し、搬出し、その他は、最終処分(安定型)に処分している。
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物の分担を心がけ、リサイクルを出来るだけ進めて、廃棄物の減量化を進めていきます。 特別管理産業廃棄物の管理を徹底します。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度 (令和2年度)実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	0 t
	(これまでに実施した取組) 該当しない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 該当しない		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度 (令和2年度)実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	0 t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	0 t
	(これまでに実施した取組) 該当しない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	0 t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 該当しない		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	0 t
	(これまでに実施した取組) 該当しない		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 該当しない		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和2年度）実績】												
	産業廃棄物の種類	がれき類	陶磁器・ガラス	木くず	金属くず	廃プラスチック類	混合(安定)	混合(管理)	建設汚泥	(生コンスラッジ)建設汚泥			
	全処理委託量	4358.31	0.180	44.05	1.356	3.95	10.79	15.035	43.824	19.319			
	優良認定処理業者への処理委託量	4.4	0.105	0.13	1.356	3.95	0.96	9.825	0	0			
	再生利用業者への処理委託量	4353.91	0.075	43.92	0	0	9.83	5.210	43.824	19.319			
	認定熱回収業者への処理委託量												
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量												
(これまでに実施した取組) 再生利用については、再生利用業者に処理委託する。 廃棄物の分別を心がけて、リサイクルを可能な限り進めて、減量化を進めています。 可能な限り優良認定処理業者への処理委託を行っていきます。													

【目標】												
産業廃棄物の種類	がれき類	ガラス・陶磁器くず	木くず	金属くず	廃プラスチック類	混合(安定)	混合(管理)	建設汚泥	建設汚泥 (生コンスラッジ)			
	全処理委託量	4000	0.2	50	1	3	10	10	30	20		
優良認定処理業者への 処理委託量	5	0.1	5	1	3	2	5	5	5			
再生利用業者への 処理委託量	3995	0.1	45	0	0	8	5	25	15			
認定熱回収業者への 処理委託量												
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量												
<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>再生利用に関しては、再生利用業者に処理委託します。</p> <p>廃棄物の分別を心がけて、関連法規(廃棄物処理法・リサイクル法等)の趣旨を理解して、リサイクルを可能な限り進め、減量化を進めます。</p> <p>可能な限り優良認定処理業者への処理委託を行っていきます。</p> <p>また、特別管理産業廃棄物の管理を徹底します。</p>												
※ 事務 処理欄												

②
計画